

海上の森自然観察会

テーマ 赤い実をさがしてみよう

日時 2013年19月19日(土)10:00~14:30(曇り)

参加者 一般:0名(子ども0) 指導員:5名

今年度は雨にたたられることがなかったのですが、この朝は家を出る頃に雨が降っていたためか、参加者は指導員5名だけでした。到着した頃には雨はあがって薄日も差して、観察会日和となりました。駐車場で海上の森の会の秋のハイキングに参加していたYさんから、海上の里でアキアカネが見られると教えてもらいました。

テーマの木の実などを見ながら篠田池方面に向かうこととしました。秋は稔りの季節で、食べ頃のミツバアケビやナツハゼを口にしましたが、ケンボナシはまだ少し時期が早いようで渋みが残っていました。テーマの赤い実はミヤマガズミ、コバノガズミ、ウメモドキ、ソヨゴ、カマツカ、ノイバラ、ヒヨドリジョウゴなどを見ることができました。途中、アサギマダラも飛び、スズカアザミにはホシホウジャクが集まってホバリングしながら吸蜜していました。

サテライト周辺の海上の里では数は多くありませんがアカトンボが見られました。捕獲して皆で胸部の模様を見て、アキアカネであることを確認しました。他にコノシメトンボとマユタテアカネがいましたが、胸部の模様を比べたかったナツアカネはいませんでした。なお、篠田池の畔で捕まえた顔の青白いアカトンボをマイコアカネと紹介してしまいましたが、その場で撮った写真を家に帰って図鑑の検索表と比べたところヒメアカネでした。

帰路は回り道をして、丁度見頃のアケボノソウの花を見ました。その近くで一見したところチョウのようなイカリモンガが飛び、初めて見たという人もいて盛り上がりました。

(報告: 齋竹善行)

【その他観察できたもの】実: クズ、エゴノキ、イヌザンショウ、ウリカエデ、スルガテンナンショウ、ヤマハゼ、イタドリ、センニンソウ、クサギ、フジ、ムラサキシキブ、ヤブムラサキ、アオツツラフジ、オトコエシ、ズミ、ゴンズイ、ヤブラン、タケニグサ、ボタンヅル、クロモジ、スズメウリ、サネカズラ、マルバノホロシ、ヌルデ、エビヅル
花: ヨメナ、セイタカアワダチソウ、キダチコンギク、オケラ、コウヤボウキ、ヤマシロギク、チャ、シラヤマギク、コメナモミ、アキノキリンソウ、ノコンギク、ヤマハッカ、ツユクサ、アキチョウジ、ナギナタコウジュ、ヤクシソウ



(観察会のようす)



(イカリモンガ)